

2 学期が始まりました。

1 学期の終業式に露木先生が「2 学期、元気な顔を見せてください」とおっしゃっていました。今日は放送なので、皆さんの顔は見るできませんが、中には日焼けして目の表情が一層引き立っている生徒もいることでしょう。

さて、今回も私の若いころの掃除の時間の話です。いつもふざけて掃除をしばしば中断させる生徒がいたのですが、ある日、掃除の時間にこの生徒がいなかったのです。掃除は段取り良く進み、早く終わりました。皆さんだったらどう思いますか。

その生徒の悪ふざけのために掃除が長引き、部活動に早く行くため掃除終了後いつも急いで教室を出てバレーボール部の部室に行っていた生徒の言葉は「今日は楽だったし、部活動に早く行けるけど、いつものメンバーがいたほうが楽しいよ」でした。

沖縄に「ゆいまーる」という言葉があります。この言葉には「一緒にやる」「助け合う」というのが広い意味です。もちろん、掃除はまじめにやる方が良いのですが、「ゆいまーる」の意味は「一緒だと楽しい」「助ける人、助けられる人、ともに気持ちよく、巡って両者が入れ替わる」ことも想定しています。

今の時代、効率が優先されがちです。でも、うまくいかない時、もやもやするときには一旦立ち止まって HELP を出す勇気を持ってほしい。結果はどうであっても、みなさんには、助け合う経験をたくさんしてほしいのです。

「ゆいまーる」には唄もあります。「みんなでやれば言葉もはずむ」という歌詞もあります。良かったら聞いてみてください。高校時代の友達との弾む会話の中に大切な一言が見つけれられるかもしれません。

これから文化祭。2 学期は多くの行事があります。準備から片付けまで楽しかったと思える時間を皆さんが持てるよう「ゆいまーる」の「とき」があるよう祈っています。

2 学期、思い出に残る良い学期にしましょう。